

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ

第20号 R4.2.17(木)



藤井寺市立第三中学校

校長 奥 雅 美

### 「未来の職業」2年生の取り組み

本校では、例年2年生の2学期に、近隣の事業所に協力していただき、3日間の職業体験を実施しています。様々な職業に触れて、普段あまり目に触れることのない仕事の裏側を体験したり、体験した友達の話を聞いたりして「働くことの本当の意味」や「喜び」「大変さ」を学びます。このように義務教育を終えるまでに、自分の将来について考えることは、その後の進路選択においても大変有意義なものです。ところがここ2年は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で実施を断念しています。2年生ではその代わりにどんなことができるだろうか試行錯誤してくれており、キャリア教育として「地球を救うヒーローになろう!めざせ未来の職業マイスター!」と題して、新しい仕事を考え、プレゼンテーションするという取り組みを実施しました。学年の全員が考え、作成し、各班の代表を決め、その中からクラス代表を選び、先日最終段階として、クラス代表のプレゼンテーションをリモートで全学級に配信するという授業を行いました。私もそれを参観したのですが、ICTを活用して生活をより豊かにする新しい仕事がとても興味深かったです。月収なども想定されており、その発想の豊かさに感心しました。また、パワーポイントのスライドの技術も素晴らしく、発表の様子も堂々としており、頼もしさとともに彼らの未来に希望を感じました。

2年生はこのあと3月に朝日新聞社への社会見学を予定しています。本物を見る機会が持てることを祈っています。

### 試行錯誤のオンライン授業

1月末に1年生の学級閉鎖を行いました。学級閉鎖にすると、元気な子も出席停止になってしまいますので、一部の教科でオンライン授業を実施しました。すると20人ほどがその授業に参加し、課題に取り組んでいました。カメラをオンにしてお互いの顔が見えるようにすると、制服姿の子が多く、ノートやメモをとっている様子もよく分かりました。また、一斉にマイクを使って話すとは混乱するので、マイクはオフにして、「いいね」などのリアクションボタンで意思疎通を図っていました。思いのほか使いこなしている印象を受けました。

2月に入り、3年生の私立入試が近づき、感染不安も含めて欠席者の多いクラスが目立ちました。また、学年末テストも近づいており、少しでもテストへの不安を和らげるために、15日から全学年で生徒用タブレットパソコン(以下タブレットPC)を使って各学年の教室で行う授業のライブ配信を観ることができるようになりました。メディアなどで最先端のオンライン授業が報道されていますが、ここにたどり着くには多くの壁があり、少しずつ検証し、修正を加えて進めていく必要があります。本校の配信方法では本校の生徒用IDやパスワードを持っていないとアクセスできない限定配信ではありますが、ライブ配信のみとしています。また、肖像権の侵害にならないように画面の録画・撮影は固く禁じています。もちろん対面授業の方がわかりやすいですし、オンライン授業を観たことで出席になるわけではありません。しかし、実際に参加した生徒は家で一生懸命に取り組んでいたそうです。少しでもお役に立てて嬉しいです。

他に、タブレットPCがあると、タブレットドリル等の教材も使えます。出席している生徒も持ち帰って活用して欲しいと思います。

まだ始まったばかりの取り組みで、不具合も発生しています。皆さまのご意見をいただきながら、より良いものに近づけていきたいと考えていますのでご協力ください。